

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 石川 哲夫 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 つくば市立筑波小学校 担当教諭名 櫻井 典子

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。
記

実施日時	平成21年11月6日(金) 10:40 ~ 12:00
対象学年と人数	119名
派遣講師名と出身国	アトラ・アルデカニさん(イラン系オーストラリア人) 徐 工志(ソ・エジ)さん(韓国) 戴 偉鵬(タイ・イホウ)さん(中国) ムラドワ エーラさん(ウズベキスタン)
活動の内容	4名の講師の方々に、各学年・ブロックに分かれていただき、交流会を実施した。第1部では、講師の方の国の歌やゲーム、踊りなどを一緒に行った。第2部では、児童が中心となり、日本の遊びを紹介した後、一緒に活動した。 1年生～3年生(ムラドワさん)ゲームと踊り、「よさこいソーラン」の発表 4年生(ソ・エジさん)韓国の遊びの体験、けいどろをして遊ぶ。 5年生(タイ・イホウさん)中国のドッジボール、ピンゴゲーム 6年生(アトラさん)オーストラリアのピンゴゲーム、お手玉やこま回しなど
コーディネーター	矢島れい子
生徒・保護者等参加者の感想	(1年生～3年生の感想) ・ウズベキスタンの秋と冬がとてもきれいだった。かもちゃんの踊りがおもしろかった。 ・民族衣装がとてもきれいだった。食べ物がおいしそうだった。 (4年生の感想) ・韓国の遊びや言葉がわかった。韓国ののり巻きはおいしかった。韓国の遊びがとても楽しかった。 ・日本と同じ遊び方があることがわかってよかった。 (5年生の感想) ・中国のあいさつのしかたがわかった。中国と日本の違いがわかった。中国の野菜や果物は日本より安いと思った。 ・中国にもドッジボールのような遊びがあるなんてびっくりした。 (6年生の感想) ・オーストラリアには、いろいろな動物がいて、それぞれ特徴があることがわかった。町のことや国旗の意味がわかった。オーストラリアと日本の違いがわかったので勉強になった。 ・オーストラリアのピンゴゲームがおもしろかった。
先生の感想	・今年度は、学年に分かれて交流会ができたので、時間がとれてよかった。 ・プロジェクターを使って国の紹介ができたので、とても分かりやすかった。 ・1年生～3年生の交流で、ソーランを発表できたのがよかった。ムラドワさんが「全員が同じ動きを表現しているので、感動した。」と言っていた。 ・4年生は、外でおもいきり走る遊びができたので、生き生きと活動できた。 ・5年生では、中国と日本の違いや共通点を知ることができてよかった。 ・6年生の交流会では、アトラさんの国の紹介が予定より、長引いてしまったので、児童が準備していた活動が十分にできず、残念だった。今後は、時間の配分を工夫していきたい。

活動内容写真

平成21年11月6日(金)実施 つくば市立筑波小学校 全学年

【1年生～3年生 ムラドワさんと交流会】



国の紹介を聞いているところ



交流会の最後に記念写真を撮りました

【4年生 ソ エジさんと交流会】



教室で韓国の紹介を聞いてクイズに答えているところ



韓国のゲームを楽しんでいる様子

【5年生 タイ イホウさんと交流会】



教室で中国の説明を聞いているところ



中国の遊びを楽しんでいる様子

【6年生 アトラさんとの交流会】



アトラさんとゲームをしているところ
交流会の後で記念写真を撮りました



日本のこま回しを紹介しているところ



日本の伝統遊びお手玉を紹介しているところ